

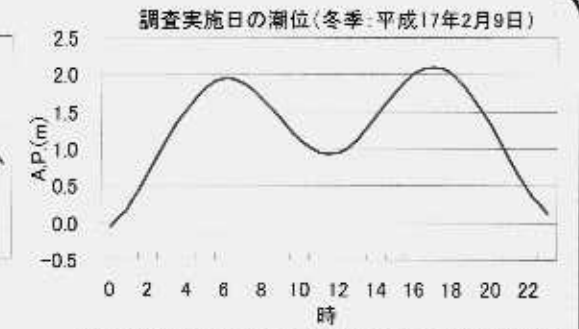
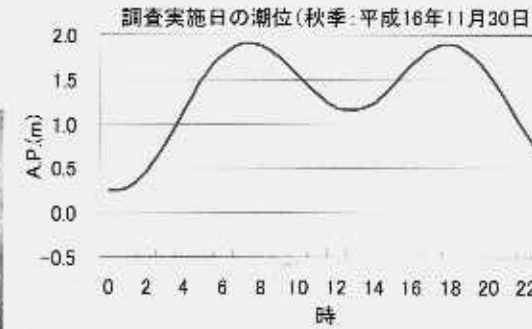
海底観察結果断面図（秋季及び冬季：測線L-1）



ケフサイソガニ (0m地点)

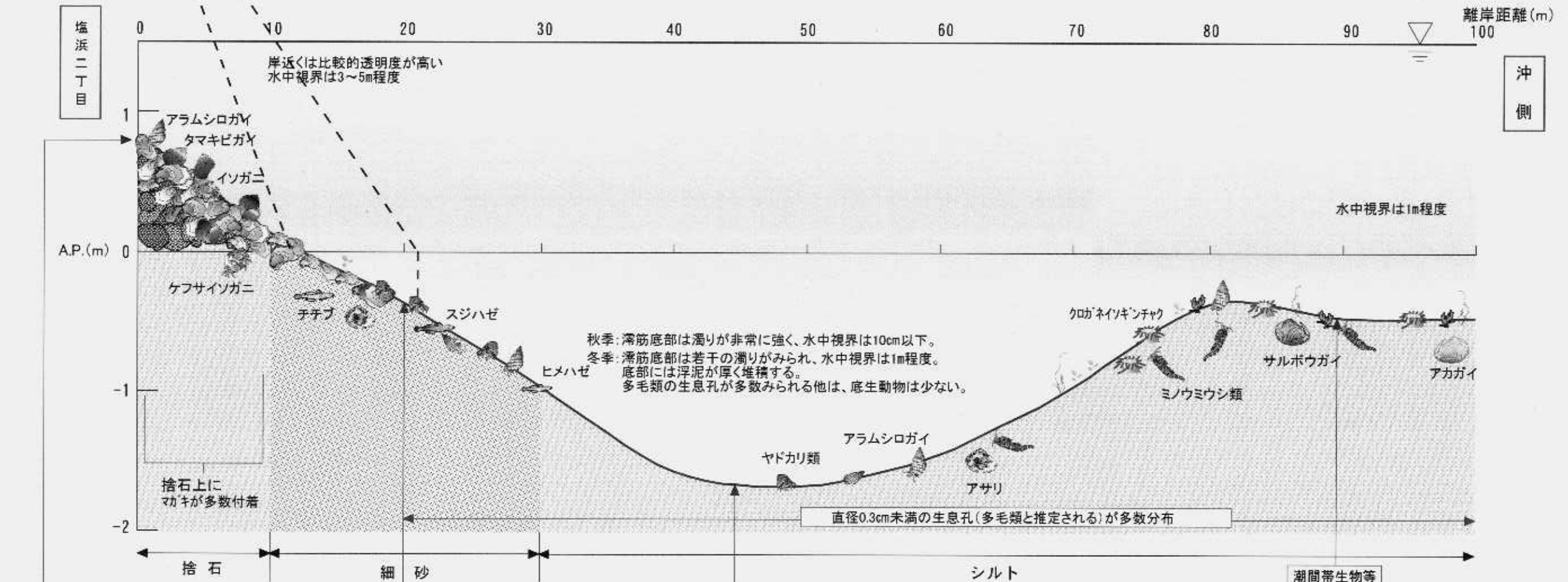


50m地点底質の拡大写真
直径0.3cm未満の生息孔
(多毛類と推定される)が
多数分布する
カンザシゴカイ科(70m地点) クロガネイソギンチャク(80m地点)

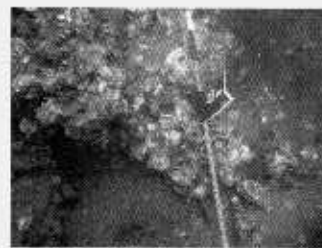


(気象庁東京港潮位観測所データより作成)

調査年月日: 秋季 平成16年11月30日14:10~15:10
冬季 平成17年2月9日13:40~14:30



潮間帯生物等
採取位置
L-1-1



0m地点、捨石上にマカキが
多数着生している。

潮間帯生物等
採取位置
L-1-2

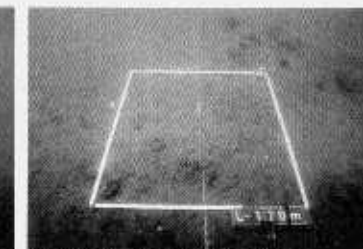
海草藻類凡例

アオサ属 ハネモ オゴノリ

潮間帯生物等
採取位置
L-1-3



50m地点、滞筋の底部
浮泥が厚く堆積する。



70m地点、シルトが広がる。
方形枠内の左側にミノウミウシ類

潮間帯生物等
採取位置
L-1-4



100m地点、アオサ属(緑藻類)、
オゴノリ(紅藻類)が点生する。

※図中の水位線は、調査時間中の平均潮位を示している。